

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 大竹市立栗谷小学校

種別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他（                                      ）

所在地 〒739-0645  
広島県大竹市栗谷町小栗林510

E-mail [kuritani@fch.ne.jp](mailto:kuritani@fch.ne.jp)

Website: [members.fch.ne.jp/kuritani/](http://members.fch.ne.jp/kuritani/)

児童生徒数 男子 3名    女子 4名    合計 7名  
児童・生徒の年齢 9歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（                                      ）

### 3. 活動内容

#### (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校は、山口県と広島県の県境にあるロッククライミングの名所標高702mの三倉岳の麓にある。近くには、三倉岳にすむ大蛇が岩を食べてできたという伝説のある蛇喰磐もあり豊かな自然環境の中に位置している。

創立137周年を迎えた伝統のある学校で、児童は、3年生1名と4年生3名との複式学級と、5年生1名と6年生2名の複式学級の2学級で編制された全校7名の極小規模校である。昭和53年から野鳥保護活動、環境調査活動に取組み、平成元年環境庁自然保護局長より愛鳥功労賞受賞、平成18年野生生物保護功労者表彰、平成26年度全国野生生物保護活動実績発表大会において日本鳥類保護連盟会長賞を受賞、広島県「こども環境会議」に参加した。ふるさとの自然の美しさをいつまでも守っていききたいという気持ちで活動を行い野鳥が私たちとともに気持ちよく住めるような自然環境について考えていく学習を生活科・総合的な学習の時間を中心に進めている。総合的な学習の時間や生活科を中心として各教科等との関連を図り、探究的な活動を計画・実施することで、児童に自ら課題を発見し、課題を解決する力を身に付けさせる取組みを行った。

#### ① 自然生物の観察

##### ・「コシアカツバメ」の観察

本校では、「コシアカツバメ」が、毎年校舎の軒下にたくさん巣を作る。コシアカツバメの飛来日や営巣の数、巣のつくり方、飛び立つ日などの観察を続けている。

今年度は、昨年より飛来した数が少なく、カラスなどの天敵に襲われ巣を壊されたヒナを保護した。1週間えさやりを続け、巣立ちをさせた。

コシアカツバメをより身近に感じ、巣立ちさせた喜びを味わうことができた。昨年までは、巣作りやヒナの巣立ちまでを継続して観察したが、今年度は、保護したヒナの育成や巣立ちを中心に観察することができた。

カゴの中で、片方ずつ、羽を広げ飛ぶ練習をすること。フンの色が、与える餌によって違っていること等がわかった。九官鳥の餌をすりつぶして与えている時は、白と緑色。ミルワームを加えると、白と黒色に変わった。自然界では、虫などを主に食べているので、白・黒色なのだと気づいた。

##### ・野鳥観察

野鳥の観察の仕方や栗谷で観察できそうな野鳥の種類・鳴き声などについて映像や音声で事前学習し、実際に三倉岳の麓で双眼鏡を使って観察した。講師を招いて、鳥の種類や野鳥観察の仕方について学び、今年度は、学校周辺に生息している野鳥の観察もおこなった。

##### ・水生生物の調査

3・4年生は、総合的な学習の時間に、学校周辺の川の調査をおこなった。今までの水生生物を指標とした水の判定に加えて、魚の生育状況や環境を観察し、10年前の状況と比較したり、地域の人からの聞き取りをしたりして学習を広げた。

調査したことをまとめてクイズにして、学習発表会で発表した。

聞き取ったことや、新たに調査したことなどをまとめて、自然マップにまとめた。

5・6年生は、総合的な学習の時間に、栗谷の特産品（栗や米、米粉）その他野菜作りなどを行った。特産品の米、米粉についてよさを調べ発信した。米粉の販売について、パンフレット・ポップカードづくりを行い、販売に関わり地域の活性化を図っている。

地域の特産品を調べ、生産者から聞いたことなどをまとめて、クイズにして学習発表会で発表した。聞き取ったことや、新たに調査したことなどをまとめて、パンフレットを作成した。

#### ③ 郷土の自然環境の保護・保全

学校内外の清掃活動を定期的に行い、自然環境の保護活動を行った。1月に校内と三倉岳の麓の林にかけた巣箱を外した。広島県森林インストラクター講師を招聘し巣箱をかける位置やかける意味などを聞いた。3月は校内と三倉岳の麓に巣箱掛けを行った。

#### ④ 発信

以上①②③で行ってきた学習活動をまとめ保護者や地域へミニ発表集会や学習発表会を実施し、研究した内容を発信できる機会を設けた。その際には、発表の方法の1つとして「栗谷ミュージカル」を、講師の指導を受けながら創作した。地域だけではなく、「総合福祉会館」で、

コンサートを行い、広く発信した。

また、学習内容を発信できる作品募集に積極的に応募した。

野鳥観察や保護活動、環境の変化や自分たちができる保護活動など多くのことを学ぶことができた。また、地域の特産品に着目した学習を通して、地域の課題や温暖化の影響が自分たちの住んでいるところにも関係していることを知り環境問題を身近な自分のこととして捉えることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（）